

中井町まち・ひと・しごと創生

総合戦略 平成28年度取組み概要

^た里都まち ^ながひ

中井町には「めぐみあ
る豊かな自然環境(里)
と都会的な暮らしを味
わつこともできる生活環
境(都)」があります。

^たそれを『^た里都まち^ながひ』
と命名しました！



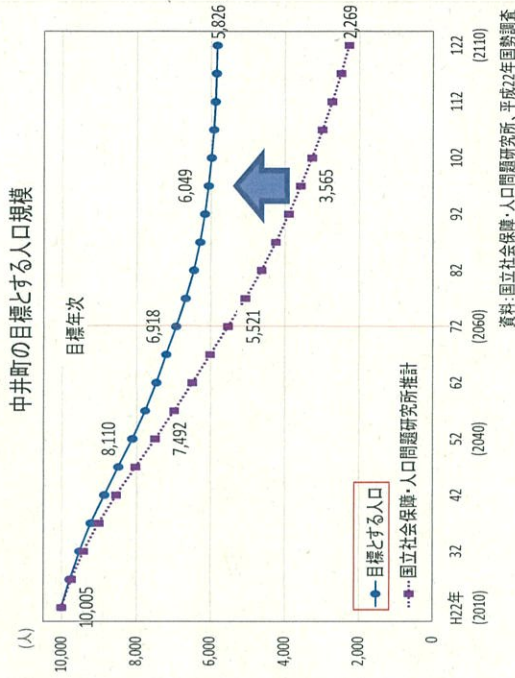
まち・ひと・しごと創生総合戦略

■ 総合戦略の基本的な考え方/国

- ✓ 地方は、人口減少を契機に、「人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させる」という負のスパイラルに陥るリスクが高い
- ✓ このまま地方が弱体化するならば、地方からの人材流入が続いてきた大都市もいずれ衰退し、競争力が弱まることは必至
- ✓ 人口減少を克服し、地方創生を成し遂げるため、以下の基本的視点から、人口、経済、地域社会の課題に對して一体的に取り組むことが何よりも重要
- ✓ 「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、地方への新たな人の流れを生み出すこと、その好循環を支える「まち」に活力を戻すことが急務

■ 地方版人口ビジョンと総合戦略

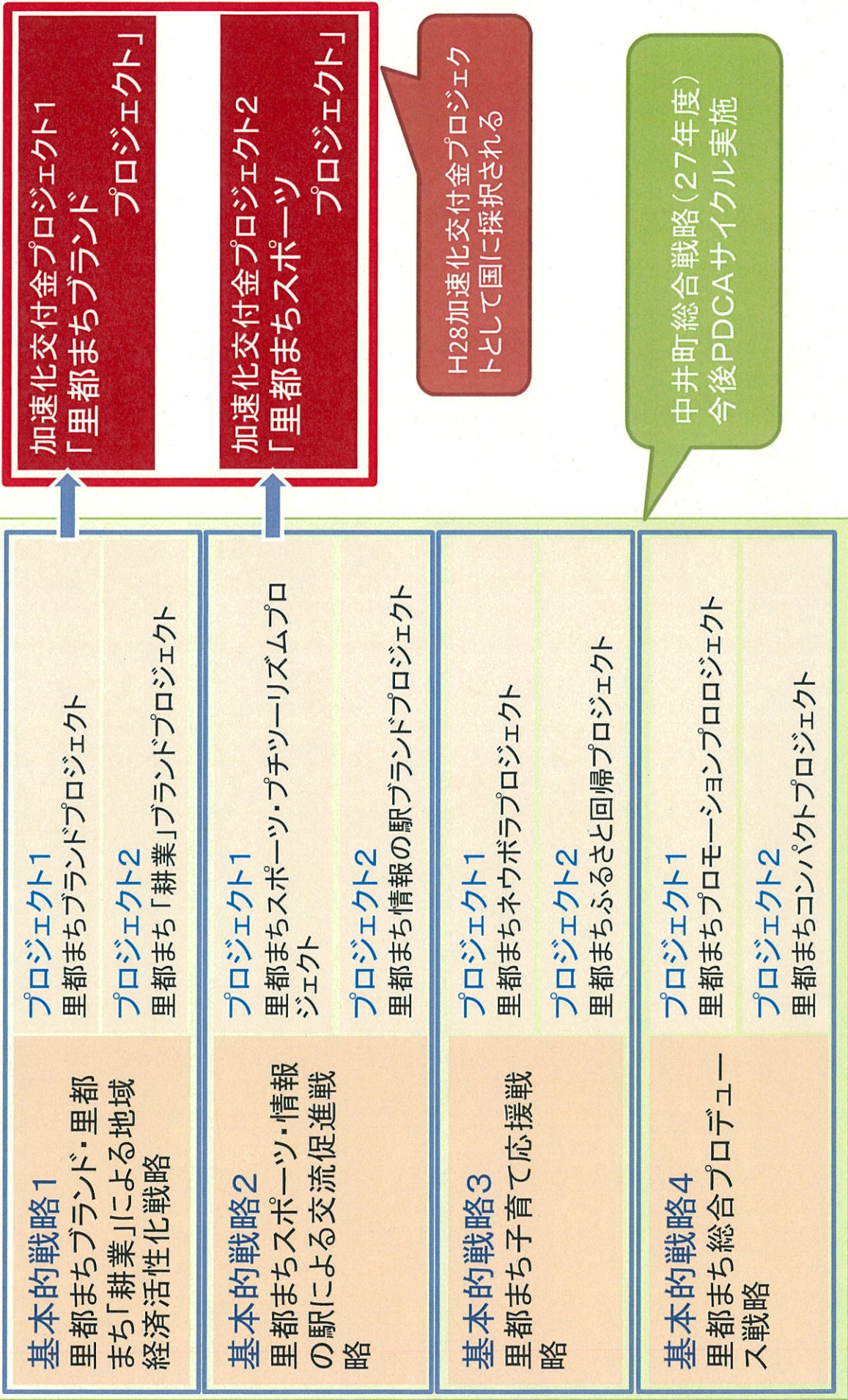
- ✓ 中井町でも、昨年度(平成27年度)人口ビジョンと総合戦略を策定
- ✓ 緩やかな人口減少、バランスがとれた人口構成を目標に取組を行う
- ✓ 総合戦略では、4つの基本的戦略と8つのプロジェクトを位置づけ



「中井町総合戦略」(H27)と「里都まちプロジェクト」(H28)

「里都まちプロジェクトH28事業」

中井町総合戦略(H27年度策定)



“里都まちなかい魅力創生プロジェクトH28”の概要

なかい戦略みらい会議 (H27～)

総合戦略の検証と見直し (PDCA)

里都まちプロジェクトH28

平成28年度加速化交付金対応

PJ1
里都まちブランドプロジェクト
 ブランド開発の検討と実施

検討事項
 ・里都まちブランド戦略策定
 ・ブランド開発支援制度構築
 ・ブランド認証制度構築
 ・セミナー&ワークショップ開催
 組織: 里都まちブランドプロジェクト部会
 委員構成: 学識経験者、町民、町内団体・企業等

ブランド開発
(試作品)
 募集

PJ2
里都まちスポーツプロジェクト
 スポーツイベント等検討と実施
 総合型スポーツクラブ設立備

検討事項
 ・スポーツプロジェクト検討
 ・スポーツ戦略策定
 ・スポーツイベント企画開催
 ・総合型スポーツクラブ設立検討
 組織: 里都まちスポーツプロジェクト部会
 委員構成: 学識経験者、町民、町内団体・企業等

スポーツ
イベント
 実施

連携

中央公園拠点施設づくり

中井中央公園に、賑わいと魅力の創出を目的とした交流機能を持った拠点施設を整備。

里都まちなかい魅力創生活プロジェクト実施体制

なかかい戦略みらい会議 (座長：杉本洋文／東海大学建築学科教授)

- 【構成メンバー】
- ・大槻真澄／テイルモ開発推進部長
- ・赤池玲子／県西地域振興総合センター企画調整課長
- ・杉本洋文／東海大学建築学科教授
- ・三七康之／さがみ信用金庫支店長
- ・湯川孝司／日本郵便局第二営業郵便部長
- ・西郷公子／(株)神奈川新聞社湘南・西湘総局長
- ・瀬戸静雄／まちづくりカキ
- ・小清水なつみ／まちづくりカキ
- ・平野尚人／(株)アールの中井物流センター副所長
- ・加藤幸一郎／中井町副町長
- ・河井孝仁／東海大学広報メディア学科教授
- ・及川 淳／JA かながわ西湘中井支店長
- ・真壁 潔／(株)湘南ヘルマール代表取締役会長
- ・柏手 茂／(株)湘南カワノワーク代表取締役社長
- ・武田信治／まちづくりカキ

総合戦略の検証・見直し
(PDCA)

【総合監修】
(スーパーバイザー)
・杉本洋文／東海大学教授

里都まちなかい魅力創生活プロジェクト
(平成 28 年度加快速化交付金対応)

【事務局】
・企画課
・アドバイザー
(野口和雄／都市プロランナー)

【事務局】
・環境経済課
・企画課

里都まちなかいブランドプロジェクト
(部会長：石井がな子／総合プロデューサー)

【目的】

- ・ブランド品の開発
- ・中央公園カフェの整備
- ・里都まちなかいブランド P J の実現化

【構成メンバー】

- ・石井がな子／(株)パーティ・フォー代表取締役社長
- ・金子貴司／中井町商工振興会会長
- ・西村和信／JA かながわ西湘中井営農経済センター長
- ・北住隆生／足柄乳業(株)管理部長
- ・昌我 部／みかんマルシェ実行委員会
- ・海野美和／中井町ファーマーズマーケット実行委員会
- ・中西和美／公募委員
- ・咲間美穂／公募委員
- ・金子理恵／専業農家
- ・伊藤崇介／新規就農者

里都まちなかいスポーツプロジェクト
(部会長：藤井和彦／白鷗大学准教授)

【目的】

- ・イベント等の開催
- ・総合型地域スポーツクラブの設立
- ・里都まちなかいスポーツ P J の実現化

【構成メンバー】

- ・藤井和彦／白鷗大学体育学科・経営学科学科准教授
- ・田中恵里子／中井町社会教育委員会副議長
- ・矢部 晃／中井町園長校長会長
- ・野地良広／中井町球・羽推進委員連絡協議会会長
- ・重田明夫／中井町自治会連合会会長
- ・植木清八／中井町体育協会会長
- ・早野 茂／中井町社会福祉協議会会長
- ・小澤重之／公募委員
- ・田中信子／公募委員
- ・畔仰 豪／湘南ヘルマール・ワークス 事務局長
兼指定管理運営マネージャー

【事務局】
・地域支援課
・企画課

里都まちなかい魅力創生活拠点整備
中井中央公園に交流拠点施設を整備

【事務局】
・企画課
・まち整備課

里都まちブランドプロジェクト

目的

地域経済の活性化のため「里都まちブランド」づくり

ポイント

✓中井町の強みを活かす

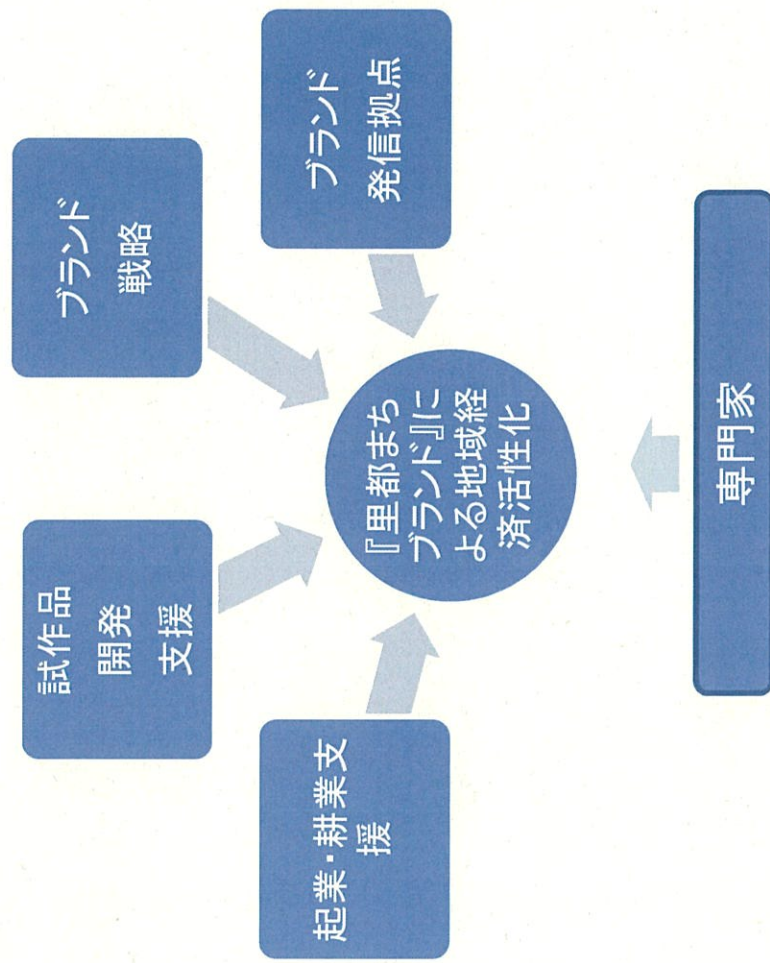
自然と多品種農産物活用、立地企業と人材、交流人口が集まる中央公園、交通の利便性

✓協働と創造

立地企業と人材を結び付ける
町民相互の協働、協同

✓コーディネイト

戦略づくりのアドバイザー、コンサルタントを配置(軌道に乗せるためのタグボートの役割)



「里都まちスポーツプロジェクト」

目的

スポーツ環境に優れた町の特徴を生かし、町民・企業・町などが連携して、スポーツを通じてまち・ひと・しごとを活性化させる。

ポイント

✓中井町の強みを活かす

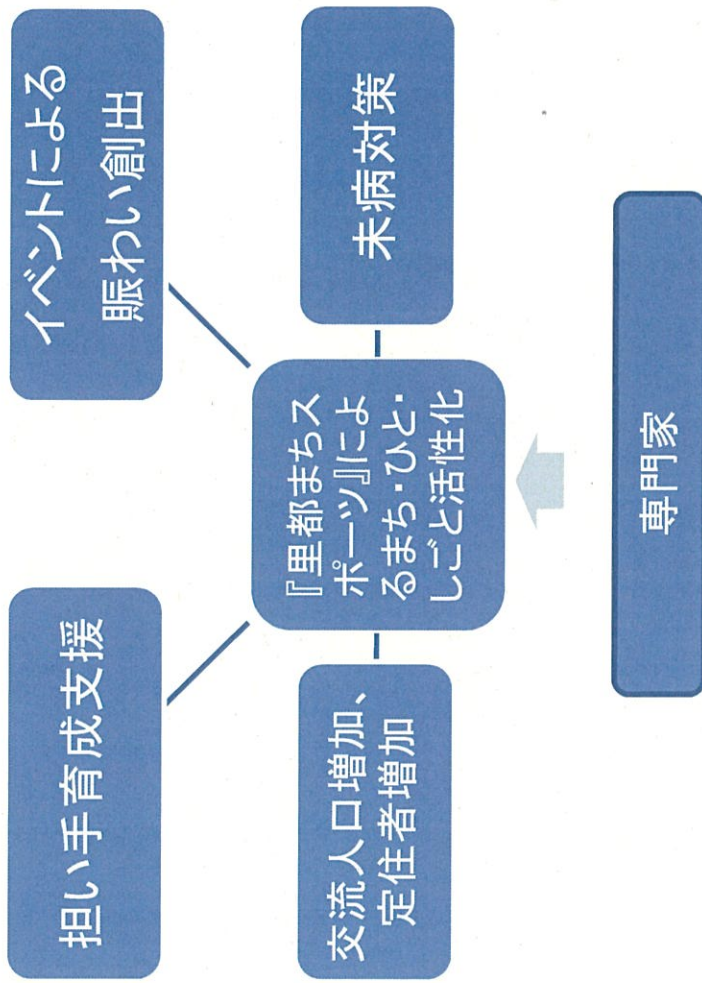
中央公園などの施設、里山などの自然環境、企業や大学、スポーツクラブなど町をめぐり強みを最大限に活かす。

✓協働と創造

企業や大学、スポーツクラブと人材を結び付けるためのプラットフォーム設置(将来的に機構設立を目指す)

✓コーディネイト

アドバイザー、コンサルタントを配置(軌道に乗せるためのタグボートの役割)



中央公園の交流拠点施設整備について

- ① 町では、平成28年度中に、中井中央公園に**交流拠点施設**を建設します。
(平成29年3月竣工予定)
- ② この事業は、国が進めている**地方創生の財政的支援**を受けて町が策定した総合戦略に基づき実施している事業です。
平成28年度は、里都まちスポーツプロジェクト、里都まちブランドプロジェクトを実施しており、この**交流拠点施設は、二つのプロジェクトと連携し、中央公園にカフェ機能を持った交流拠点として整備する**ものです。
- ③ 交流拠点施設は、町が整備し、その運営は民間で行う「**公設民営方式**」を採用します。
施設運営については、民間の関係者と**意見交換を行い契約条件等を煮詰めたい**と考えています。
- ④ なお、今後、施設の利用方法や契約条件が固まりましたら、正式に公募の手続きを行う予定です。



絵はイメージです。

一人ひとりが主役！

魅力育む 里都まちのなかい



施設の位置



一人ひとりが主役！
魅力育む里都まち♥なかい

施設のイメージ（予定）

- ・ 交流拠点施設は、自然環境豊かで、スポーツの拠点であり、中井町随一の集客力を誇る中井中央公園に2つのプロジェクトと連携し、次の3つの役割を持ちます。

交流拠点

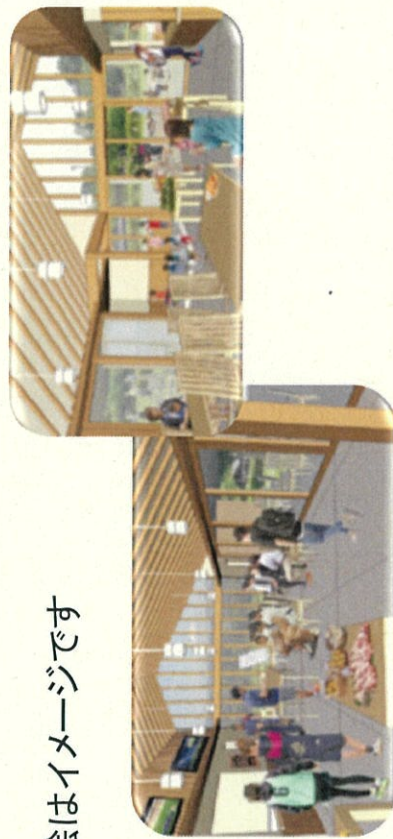
- ・ スポーツを楽しむ人々や公園利用者の交流カフェ
- ・ スポーツや遊びの風景、富士山や丹沢の眺望を楽しむカフェ
- ・ イベントやワークショップができる空間

ブランド発信拠点

- ・ 里都まちブランドの展示と販売
- ・ 里都まちブランドの発信（ブランドは、里都まちブランドプロジェクト部会で検討中）

癒しの拠点

- ・ 豊かな自然環境の中の交流拠点
- ・ 子どもたちも休憩できるキッズスペース
- ・ 子育て世代も安心して憩うことのできる場（授乳室完備）



絵はイメージです



一人ひとりが主役！
魅力育む里都まち♥なかい

運営についての協議

☑H28 設計施工(29年3月完成)

☑公設民営

- ・施設運営を民間に委託
- ・事業性、のある提案を採用

☑町の基本的スタンス

- ・施設運営の一括した民間活用
- ・施設管理者(営業者)の自由な発想による施設運営
- ・持続性、安定性

☑カフェ

里都まちブランド展示・販売

事務室

- ・施設の集客性を高める措置
- ・町の支援方法について(カフェに必要な主な家具、什器等は協議の上で町が用意)

